

施策評価シート

薩摩川内市教育委員会の事務の点検・評価 2次評価資料
(令和2年度事業分)

施策の方向（施策目標、施策の方向性）			所管課所
未来をたくましく生きる力を育む教育の推進	I-1	小中一貫教育の充実	学校教育課
	I-2	知・徳・体の調和のとれた生きる力を育む教育の推進	学校教育課
地域全体で子供を守り育てる環境づくりの推進	II-1	家庭の教育力の向上	社会教育課
	II-2	地域の教育力の向上	社会教育課
	II-4	総合的なネットワークの連携強化	社会教育課
	II-5	少年自然の家における青少年教育・生涯学習の充実	少年自然の家
生涯学習の充実を目指す環境づくりの推進	III-1	生涯学習の展開	社会教育課
	III-2	図書館機能の充実と読書活動の推進	中央図書館
	III-3	生涯学習を進めるコーディネート機能の充実	社会教育課
誇りと愛着のある地域文化の保存・継承・活用	IV-4	文化活動の推進	文化課

施策評価シート

所管課所

学校教育課

施策番号

I -

1

1	施策目標	未来をたくましく生きる力を育む教育の推進		
2	施策の方向性	小中一貫教育の充実		
3	施策及び施策を実現するための主な事業等	施策	施策を実現するための主な事業	
		全中学校区における小中一貫教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・小中一貫教育研究公開の実施 ・児童生徒の交流活動や教職員の授業交流の充実 	
		ふるさと教育と「ふるさと・コミュニケーション科」の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・「薩摩川内元気塾事業」と「甌アイランドウォッチング事業」の実施 ・「ふるさと薩摩川内学（改訂版）」の活用 	
		英語力向上プラン事業の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・英語サマーキャンプ、中学校英語発表会の実施 ・英語検定試験の受検支援 	
		コミュニティ・スクールの充実	<ul style="list-style-type: none"> ・学校関係者評価委員会の充実 ・「地域学校協働活動」との連携 	
4	取組実績及び教育振興基本計画に掲げた数値目標の達成状況			
	<p>・「全中学校区における小中一貫教育の充実」については、コロナ禍で、児童生徒、教職員の交流活動の多くが中止となる中、オンラインやビデオ録画等を活用した小中一貫教育研究公開を実施するなど新たな試みで、成果や課題を共有できた。各中学校校区で小中一貫教育に継続して取り組んできた成果が「小6の中学校入学前の不安感」の低下に繋がった。</p> <p>・「ふるさと教育と『ふるさと・コミュニケーション科』の充実」については、コロナ禍で甌アイランドウォッチング事業を全て中止としたが、薩摩川内元気塾事業は、各学校で感染症対策を徹底して実施した（令和2年度は市内全体で97回）。また本市独自の小中共通の教材「ふるさと薩摩川内学（改訂版）」は、ふるさと・コミュニケーション科を中心に各学校で積極的に活用した。</p> <p>・「英語力向上プラン事業の充実」については、市内の中学生に、英語検定料補助事業を実施し（1人年1回、3級・4級・5級）、私立中学校を含む市内中学生から89.6%の申込実績があった。また、英語学習の成果を生かす場として英語サマーキャンプや中学校英語発表会も計画していたが、令和2年度はコロナ禍で中止をせざる得なかった。なお令和2年度は、英語教育実施状況調査が実施されなかった（隔年実施）ため、同データでの比較はできなかった。</p> <p>・「コミュニティ・スクールの充実」については、令和2年度から全ての中学校区において制度運用を開始し、地域に根差した学校づくりのために、学校運営協議会を中心として地域と学校が協働で課題を解決する仕組みを整えた。</p>			
	指標	教育振興基本計画策定時	実績	数値目標
	小6の中学校入学前の不安感	58.3%(H30)	53.9%(R2)	50%未満(R6)
中学校卒業時における英語検定試験3級以上の取得率	41.4%(H30)	未実施	55%(R6)	

施策評価シート

所管課所

学校教育課

施策番号

I -

1

5	1次評価 (自己評価)	<table border="1"> <tr> <td rowspan="3">妥当性</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td>妥当である</td> <td rowspan="3">中学校区単位で、本市が推進している小中一貫教育やコミュニティ・スクールを生かした特色ある学校づくりを推進することにより、教育環境の充実に繋がっている。</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td>概ね妥当である</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>改善が必要である</td> </tr> </table>	妥当性	<input type="checkbox"/>	妥当である	中学校区単位で、本市が推進している小中一貫教育やコミュニティ・スクールを生かした特色ある学校づくりを推進することにより、教育環境の充実に繋がっている。	<input checked="" type="checkbox"/>	概ね妥当である	<input type="checkbox"/>	改善が必要である
		妥当性		<input type="checkbox"/>	妥当である		中学校区単位で、本市が推進している小中一貫教育やコミュニティ・スクールを生かした特色ある学校づくりを推進することにより、教育環境の充実に繋がっている。			
				<input checked="" type="checkbox"/>	概ね妥当である					
			<input type="checkbox"/>	改善が必要である						
<table border="1"> <tr> <td rowspan="3">効率性</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td>妥当である</td> <td rowspan="3">関係する事業は、コロナ禍で延期・中止となったが、リモートやビデオ録画を活用した研修会等を積極的に推進した。</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td>概ね妥当である</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>改善が必要である</td> </tr> </table>	効率性	<input type="checkbox"/>	妥当である	関係する事業は、コロナ禍で延期・中止となったが、リモートやビデオ録画を活用した研修会等を積極的に推進した。	<input checked="" type="checkbox"/>	概ね妥当である	<input type="checkbox"/>	改善が必要である		
効率性		<input type="checkbox"/>	妥当である		関係する事業は、コロナ禍で延期・中止となったが、リモートやビデオ録画を活用した研修会等を積極的に推進した。					
		<input checked="" type="checkbox"/>	概ね妥当である							
	<input type="checkbox"/>	改善が必要である								
<table border="1"> <tr> <td rowspan="3">達成度</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td>妥当である</td> <td rowspan="3">「入学に不安感を持つ児童」は年々減少している。</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td>概ね妥当である</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>改善が必要である</td> </tr> </table>	達成度	<input type="checkbox"/>	妥当である	「入学に不安感を持つ児童」は年々減少している。	<input checked="" type="checkbox"/>	概ね妥当である	<input type="checkbox"/>	改善が必要である		
達成度		<input type="checkbox"/>	妥当である		「入学に不安感を持つ児童」は年々減少している。					
		<input checked="" type="checkbox"/>	概ね妥当である							
	<input type="checkbox"/>	改善が必要である								
課題・今後の取組		<ul style="list-style-type: none"> ・小中一貫教育の充実に繋がるコミュニティ・スクール制度を効果的に運用するために、学校運営協議会で各校の取組や成果、課題をより積極的に熟議したり、協働で課題を解決する取組を進めたりする必要がある。 ・「薩摩川内元気塾」は、元気塾の趣旨を踏まえ、テーマ設定や講師選定、実施方法の工夫を図る必要がある。 ・学力向上に資する小中一貫教育を推進するために、本年度から設定したミドルゴール（小5）、ファイナルゴール（中3）での子供たちの姿をより具体的に設定し、PDCAサイクルに基づく取組の評価・改善を行う必要がある。 ・英語力向上のための事業は、今後、ICTを活用するなど、コロナ禍でも可能な方法を検討する必要がある。また、助成事業の有効活用を図るよう、積極的な受検の推奨や検定合格に向けた取組をととした英語力の向上に更に取り組む必要がある。 								
6	外部評価 (外部評価委員の意見・提言)	<ul style="list-style-type: none"> ・本市における先進的な取組である小中一貫教育やコミュニティ・スクールについて、様々な場で発信されると共に継続して取り組まれない。 ・連携型の小中一貫校については、中学校進学に伴い環境が変わることから、児童の不安感解消に努められたい。 ・高校入試の選抜と同時に中学校卒業までの各教科の到達目標の達成状況を図る意味があることから、高校入試問題を研究・分析し小中高合同研修会の実施について研究されたい。 ・英語力向上のため教科研修等、指導法の研修会を検討されたい。 								
7	2次評価 (教育委員会による施策の方向性の評価)	<table border="1"> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td>継続・充実が必要である</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>一部見直しが必要である</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>大幅な見直しが必要である</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・英語検定、サマーキャンプ等の行事について、工夫しながら実施されたい。 ・英語検定の受験意欲の向上に力をいれてほしい。 ・薩摩川内市元気塾・甌アイランドウォッチングは「ふるさと教育」として大事な行事であり開催してほしい。 ・中学校入学前の不安感解消については、小中一貫教育の取組みによる今後の結果に期待したい。 		<input checked="" type="checkbox"/>	継続・充実が必要である	<input type="checkbox"/>	一部見直しが必要である	<input type="checkbox"/>	大幅な見直しが必要である	
<input checked="" type="checkbox"/>	継続・充実が必要である									
<input type="checkbox"/>	一部見直しが必要である									
<input type="checkbox"/>	大幅な見直しが必要である									

施策評価シート

所管課所

学校教育課

施策番号

I

-

2

1	施策目標	未来をたくましく生きる力を育む教育の推進	
2	施策の方向性	知・徳・体の調和のとれた生きる力を育む教育の推進	
3	施策及び施策を実現するための主な事業等	施策	施策を実現するための主な事業
		確かな学力の育成	・学ぶ楽しさや喜びを味わう授業づくり
			・家庭学習時間「学年×10分+30分以上」の推進
			・ICT活用やプログラミング教育の推進
		心の教育の推進	・「考え・議論する道徳」の推進
			・いじめ問題や不登校への適切な対応
			・心の教室相談員や適応指導教室指導員、スクールソーシャルワーカーとの連携
		たくましい体の育成	・「早寝・早起き・朝ご飯、笑顔であいさつ・お手伝い」運動の推進
			・小学校綱引競技大会や一校一運動の推進
			・学校フットボール洗口事業の推進
			・原子力防災訓練や避難訓練、通学路安全推進会議の充実
		特別支援教育の充実	・切れ目ない支援体制づくりの推進
		幼児教育の充実	・幼・小接続の推進
学校給食の充実	・地場産物の活用		
学校における業務改善の推進	・「業務改善アクションプラン」の推進		
教職員の資質・指導力の向上	・学習指導法研修会や学校教職員研修派遣事業の実施		
高等学校との連携	・中高連絡会の充実		
鹿児島純心女子大学との連携	・地域連携教育プロジェクトの充実		
4	<p>取組実績及び教育振興基本計画に掲げた数値目標の達成状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「確かな学力の育成」については、自己有用感を感じる学びの集団作り(学級経営の充実)、学びの羅針盤の活用、PDCAサイクルでの学力向上への取組を全ての学校で推進し、令和3年度の全国学力・学習状況調査では、小学校の全ての教科で全国平均を超えるなど成果が出た。 ・「心の教育の推進」については、「考え、議論する道徳科」を目指し、指導主事が校内研修で指導助言を行った(令和2年度10回)。いじめ問題については、毎月のアンケートで早期発見・早期対応に努めた。不登校児童生徒の出現率増加は、全国的な傾向であり、本市では原因が家庭に起因するものが多い。スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラーや関係機関との連携を進めている。 ・「たくましい体の育成」については、DMFT指数、ヘルメット着用率等で成果が上がっている。 ・「幼児教育の充実」については、令和2年度、幼・保・小の教職員を対象に幼・保・小連絡会を実施し、アプローチカリキュラムやスタートカリキュラムについて指導助言を行なった。 ・コロナ禍で体育的な行事が中止、規模縮小となる中、各学校で体育学習や一校一運動などへの取組をととして体力向上に取り組んだが、体力・運能力調査の結果は下がった。 		

施策評価シート

所管課所 学校教育課

施策番号 I - 2

4

- ・「特別支援教育の充実」については、就学相談説明会を幼・保・こども園と小学校に分けて実施したり、つくし園などの関係機関、関係課所との連携を強化したりするなど、新たな試みを進めている。
- ・「学校給食の充実」については、地場産物の活用を積極的に推進し、実績も上がっている。
- ・「学校における業務改善の推進」については、「業務改善アクションプラン」の目標達成に向けて、毎月の勤務実態調査の結果等を基に管理職研修会等で指導を行った。また、総括安全衛生委員会では、業務改善に関する課題や改善策について協議した。
- ・「高等学校との連携」については、コロナ禍にあっても様々な感染症対策を講じ、中高連絡会や体験入学が実施された。
- ・「鹿児島純心女子大学との連携」については、校内研修への大学教授の招聘、大学生の小中学校でのフィールドワーク、わくわく算数教室での大学生の活用等で大学と連携している。

指標	教育振興基本計画策定時	実績	数値目標
標準学力検査（NRT）の偏差値平均（全国を50とした場合）	小49.4% (R1) 中48.8% (R1)	小48.6% (R2) 中48.7% (R2)	小53.0% (R6) 中52.0% (R6)
家庭学習時間 「学年×10分+30分以上」	小68% (R1) 中56% (R1)	小71.8% (R2) 中64.7% (R2)	小80% (R6) 中80% (R6)
教職員のICT活用指導力の「活用できる」評価	平均83.0% (H30)	平均67.3% (R2)	90% (R6)
学校に行くことが楽しいと感じる全児童生徒の割合	97.6% (H30)	97.2% (R2)	100% (R6)
不登校の出現率（中学生）	1.35% (H30)	5.46% (R2)	1.00% (R6)
全国を100としたときの児童生徒の体力・運動能力 （小・中学生全学年対象）	97.01 (H30)	小男93.6 女96.6 中男95.2 女94.6 (R1) ※R2全国中止	105 (R6)
DMFT指数※ （中学1年）	1.05本 (R1)	0.94本 (R2)	0.7本 (R6)
ヘルメット着用率 （小・中学生全学年対象）	91.8% (H30)	93.7% (R2)	100% (R6)
地場産物の活用	23.0% (H30)	24.3% (R2)	26% (R6)

施策評価シート

所管課所

学校教育課

施策番号

I

-

2

5	1次評価 (自己評価)	妥当性	<input type="checkbox"/> 妥当である <input checked="" type="checkbox"/> 概ね妥当である <input type="checkbox"/> 改善が必要である	これまでの取組を継続しながら、諸研修会での指導助言や対応の見直し等を行い、複数の項目において向上がみられた。しかし、学力向上に関しては、改善がみられなかった。
		効率性	<input type="checkbox"/> 妥当である <input checked="" type="checkbox"/> 概ね妥当である <input type="checkbox"/> 改善が必要である	急増する不登校問題等の対応について、関係機関との連携が強化でき、学校だけで抱え込まない体制が構築された。
		達成度	<input type="checkbox"/> 妥当である <input checked="" type="checkbox"/> 概ね妥当である <input type="checkbox"/> 改善が必要である	コロナ禍で交流会や研修会が制限される中、工夫した取組や新たな視点での取組で実績が数値目標に着実に近づいている項目が多い。一方でNRT、体力、不登校出現率については大きな成果がみられなかった。
		今後課の 題 取 組	<ul style="list-style-type: none"> 全ての学校で学力向上に関する取組に数値目標を設定させ、PDCAサイクルで取り組ませたことで、学力は改善傾向にある。今後、PDCAサイクルを継続させながら、「学びの羅針盤」を活用した授業改善に更に取り組む。 全ての教職員がタブレットを効果的に活用した授業改善に取り組めるよう、スキルアップの研修を更に充実させる(校内・教委主催)。 不登校対策について、新規を生まない取組と解消のための取組を推進するために、学校における相談体制の充実や福祉機関との連携を充実させる。 今後も体育的行事が制限される状況が予想される。「体力アップ!チャレンジかごしま」への取組を通じた体力向上を更に推進していく。 	
6	外部評価 (外部評価委員の 意見・提言)	<ul style="list-style-type: none"> 需要と供給を考慮しながら学校給食における地場産物の食材の積極的な活用に取り組まれない。 学力向上や不登校にも影響するので、更なる学級経営の充実を図りたい。 児童生徒が主体的に自らの進路を主体的に捉えて、社会的に自立することを目標とし、継続して不登校児童生徒への支援に取り組まれない。 学習の習慣を身につけることが、高校入学後の学習の取り組みに不可欠であることから、その方策について研究されたい。 全市への「魅力ある学校づくりプロジェクト」の拡充について検討されたい。 		
7	2次評価 (教育委員会による 施策の方向性の 評価)	<input checked="" type="checkbox"/> 継続・充実が必要である <input type="checkbox"/> 一部見直しが必要である <input type="checkbox"/> 大幅な見直しが必要である	<ul style="list-style-type: none"> 不登校について、教育委員会・学校・保護者・各関係機関との連携を図り対応してほしい。 	

※DMFT指数：未処置歯（D）、喪失歯（M）、処置歯（F）、の合計を被験者数で割った一人当たりのDMFTの本数

施策評価シート

所管課所

社会教育課

施策番号

Ⅱ - 1

1	施策目標	地域全体で子供を守り育てる環境づくりの推進			
2	施策の方向性	家庭の教育力の向上			
3	施策及び施策を実現するための主な事業等	施策	施策を実現するための主な事業		
		家庭教育学級の充実	・全幼・小・中・義務教育学校での家庭教育学級の開設		
		子育てサロンの充実	・子育て世代への相談体制の充実		
		P T A や子ども会活動の充実	・市 P T A 連絡協議会や市子ども会育成連絡協議会の充実		
4	取組実績及び教育振興基本計画に掲げた数値目標の達成状況				
	<p>・社会環境や家庭環境の複雑化に伴い、幼児や児童への虐待防止、規則正しい生活習慣やしつけの在り方、不登校、いじめ問題などに加え、SNSが抱える課題や関わり方等について、様々な問題に対応できるように家庭教育の質的向上を図った。 また、市内の幼稚園、小・中・義務教育学校に家庭教育学級を開設し、問題解決に向けた話し合い等を開催した。 なお、コロナ禍にあり、市全体で行う研修会の開催はできなかった。</p>				
	指標	教育振興基本計画策定時	実績	数値目標	
	家庭教育学級参加者数	学校で行う学習 市全体で行う学習	延べ14,947人(R1) 延べ929人(R1)	延べ5,894人(R2) 0人(R2)	15,000人(R6) 1,000人(R6)
5	1次評価 (自己評価)	妥当性	<input type="checkbox"/>	妥当である	幼児や児童への虐待防止、規則正しい生活習慣やしつけの在り方、SNSが抱える課題や関わり方等について、様々な問題に対応した学級の開設を行った。
			<input checked="" type="checkbox"/>	概ね妥当である	
			<input type="checkbox"/>	改善が必要である	
		効率性	<input type="checkbox"/>	妥当である	資料配布により、コロナ禍での学習機会の効率化を図った。家庭教育に関する基本的な学習に加え、コロナ禍において子育ての環境づくりに関する学習ができるよう対策も講じた。
			<input checked="" type="checkbox"/>	概ね妥当である	
<input type="checkbox"/>	改善が必要である				
達成度	<input type="checkbox"/>	妥当である	コロナ禍の中、市全体での学習はできなかったが、各学校で少人数での学級を開催した。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	概ね妥当である			
	<input type="checkbox"/>	改善が必要である			
	今課後題の取組	<p>・各学校におけるコロナ禍での家庭教育の進め方等の改善を図る。また、研修会等に参加されない方々の家庭教育学級の参加を促す必要がある。</p> <p>・メディアが多様化・複雑化しており、啓発・相談に係る媒体の見直しや連携の在り方を工夫する必要がある。</p>			

施策評価シート

所管課所 社会教育課

施策番号 II - 1

6	外部評価 (外部評価委員の 意見・提言)	(なし)								
7	2次評価 (教育委員会によ る施策の方向性の 評価)	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="499 392 584 427"><input checked="" type="checkbox"/></td> <td data-bbox="584 392 1928 427">継続・充実が必要である</td> </tr> <tr> <td data-bbox="499 427 584 462"><input type="checkbox"/></td> <td data-bbox="584 427 1928 462">一部見直しが必要である</td> </tr> <tr> <td data-bbox="499 462 584 497"><input type="checkbox"/></td> <td data-bbox="584 462 1928 497">大幅な見直しが必要である</td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="499 497 1928 644"> <ul style="list-style-type: none"> ▪ 家庭教育学級を通じ、家庭での教育の取組みの重要性を積極的に啓発されたい。 ▪ 情報機器等の取り扱いを家庭で話し合うことが、学力向上にも繋がると考える。 </td> </tr> </table>	<input checked="" type="checkbox"/>	継続・充実が必要である	<input type="checkbox"/>	一部見直しが必要である	<input type="checkbox"/>	大幅な見直しが必要である	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 家庭教育学級を通じ、家庭での教育の取組みの重要性を積極的に啓発されたい。 ▪ 情報機器等の取り扱いを家庭で話し合うことが、学力向上にも繋がると考える。 	
<input checked="" type="checkbox"/>	継続・充実が必要である									
<input type="checkbox"/>	一部見直しが必要である									
<input type="checkbox"/>	大幅な見直しが必要である									
<ul style="list-style-type: none"> ▪ 家庭教育学級を通じ、家庭での教育の取組みの重要性を積極的に啓発されたい。 ▪ 情報機器等の取り扱いを家庭で話し合うことが、学力向上にも繋がると考える。 										

施策評価シート

所管課所

社会教育課

施策番号

Ⅱ

-

2

1	施策目標	地域全体で子供を守り育てる環境づくりの推進			
2	施策の方向性	地域の教育力の向上			
3	施策及び施策を実現するための主な事業等	施策	施策を実現するための主な事業		
		学校支援ボランティア事業の充実	・学校支援ボランティア事業、地域学校協働活動の充実		
		放課後の子供たちの安全・安心の確保	・放課後子供教室事業の推進		
		「青少年育成の日」と「家庭の日」の取組の充実	・「青少年育成の日」と「家庭の日」の連動		
4	取組実績及び教育振興基本計画に掲げた数値目標の達成状況				
	<p>・地域全体で子どもの教育を行うため、さつませんだい学校応援団、峰山放課後子ども教室、青少年育成の日と家庭の日の連動に取り組んだ。</p> <p>・学校支援ボランティア事業については、ボランティア登録者は目標値に近づいており、また、コロナ禍の中で実績件数についても概ね妥当な件数であった。</p> <p>・放課後子ども教室も地域主導で展開され、青少年育成に係る青少年育成の日及び家庭の日における地域・PTA・学校関係者の関心も高まっている。</p>				
	指標	教育振興基本計画策定時	実績	数値目標	
	学校支援ボランティアの登録者数、実施件数	513人(H30) 573件(H30)	610人(団体)(R2) 473件(R2)	550人(R6) 600件(R6)	
5	1次評価 (自己評価)	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	学校側からは、学校支援ボランティア事業は好評で、支援要望が増えて いる。学校支援ボランティア事業等を通じ、学校・地域が関わりを持った 家庭教育が実現している。	
			<input type="checkbox"/> 概ね妥当である		
			<input type="checkbox"/> 改善が必要である		
		効率性	<input type="checkbox"/> 妥当である		学校、地域により、学校支援ボランティア事業等に関わる人数に偏りが ある。
			<input checked="" type="checkbox"/> 概ね妥当である		
			<input type="checkbox"/> 改善が必要である		
		達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である		地域の教育力向上に向けた体制や登録者は順調に整ってきている。
			<input type="checkbox"/> 概ね妥当である		
			<input type="checkbox"/> 改善が必要である		

施策評価シート

所管課所

社会教育課

施策番号

Ⅱ

-

2

5	1次評価 (自己評価)	今後課 の題 取・ 組	学校、コーディネーター、地域ボランティアの連携を強化し、多くの方々が学校支援ボランティアに参加できるような環境づくりを維持する必要がある。								
6	外部評価 (外部評価委員の 意見・提言)	<ul style="list-style-type: none"> ・学校支援ボランティア事業の周知を図るとともに、地域に協力を求め、学校支援ボランティアの登録者増に努められたい。 ・学校・コーディネーター・地域ボランティアの連携が強化されるよう研究されたい。 									
7	2次評価 (教育委員会による 施策の方向性の 評価)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30px; text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/></td> <td>継続・充実が必要である</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td>一部見直しが必要である</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td>大幅な見直しが必要である</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="padding-top: 5px;">(なし)</td> </tr> </table>		<input checked="" type="checkbox"/>	継続・充実が必要である	<input type="checkbox"/>	一部見直しが必要である	<input type="checkbox"/>	大幅な見直しが必要である	(なし)	
<input checked="" type="checkbox"/>	継続・充実が必要である										
<input type="checkbox"/>	一部見直しが必要である										
<input type="checkbox"/>	大幅な見直しが必要である										
(なし)											

施策評価シート

所管課所

社会教育課

施策番号

Ⅱ

-

4

1	施策目標	地域全体で子供を守り育てる環境づくりの推進			
2	施策の方向性	総合的なネットワークの連携強化			
3	施策及び施策を実現するための主な事業等	施策		施策を実現するための主な事業	
		青少年の健全育成		青少年フレッシュ体験事業の実施	
		少年愛護センター活動の推進		防犯パトロールの実施	
4	取組実績及び教育振興基本計画に掲げた数値目標の達成状況				
	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年フレッシュ体験事業の実施については、新型コロナウイルス感染症に伴う緊急事態宣言等により中止した。コロナ禍による移動の問題が解消された後は、速やかに再開できるよう対処している。 ・少年愛護センターによる防犯パトロールは、子どもの下校時間に合わせ、本土区域の6コースを日替わりで学校周辺の通学路や公園等を青色防犯パトロールカー（青パト）でのパトロールを実施した。 ・また、月に2日、店舗等立入り補導と登校時の朝の安全パトロールを実施した。 				
	指標		教育振興基本計画策定時	実績	数値目標
	地域の青少年（健全）育成会の活動回数、活動人数		125回 12,048人(H30)	39回 1,243人(R2)	130回 12,500人(R6)
5	1次評価 (自己評価)	妥当性	<input type="checkbox"/> 妥当である	子どもたちを取り巻く環境や時勢に対応し、下校時や登校時、夜間の防犯パトロール等を継続的に実施した。	
			<input checked="" type="checkbox"/> 概ね妥当である		
			<input type="checkbox"/> 改善が必要である		
	効率性	<input type="checkbox"/> 妥当である	各育成会が、様々な趣向を凝らし、地域・学校・PTA・子ども会と連携して実施している。		
<input checked="" type="checkbox"/> 概ね妥当である					
<input type="checkbox"/> 改善が必要である					
達成度	<input type="checkbox"/> 妥当である	コロナ禍での活動となったが、活動組織間の連携のもと、適切な活動が行われた。			
	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね妥当である				
	<input type="checkbox"/> 改善が必要である				
1次評価 (自己評価)	今後課の題取・組	<ul style="list-style-type: none"> ・見守り活動のみではなく、保護者と児童生徒との研修活動を含めて支援のあり方について工夫する必要がある。 			

施策評価シート

所管課所

社会教育課

施策番号

Ⅱ

-

4

6	外部評価 (外部評価委員の 意見・提言)	(なし)	
7	2次評価 (教育委員会によ る施策の方向性の 評価)	<input checked="" type="checkbox"/>	継続・充実が必要である
		<input type="checkbox"/>	一部見直しが必要である
		<input type="checkbox"/>	大幅な見直しが必要である
		・コロナ禍により活動が制限されたと思うが、取組みを継続してほしい。	

施策評価シート

所管課所

少年自然の家

施策番号

Ⅱ

-

5

1	施策目標	地域全体で子供を守り育てる環境づくりの推進		
2	施策の方向性	「少年自然の家」における青少年教育・生涯学習の充実		
3	施策及び施策を実現するための主な事業等	施策	施策を実現するための主な事業	
		「少年自然の家」における青少年教育・生涯学習の充実	夏・冬のアドベンチャー事業(ぼっけもんの旅)の充実	
			プラネタリウム活用事業等の充実	
			集団宿泊学習を始めとする学校教育を補完する事業、体験的適応指導教室リフレッシュin寺山	
「少年自然の家」の効果的な活用	幅広い年齢層、地域の人々との交流ができるプログラムの開発			
「少年自然の家」における青少年指導者の育成	地域指導者養成講座の実施			
4	取組実績及び教育振興基本計画に掲げた数値目標の達成状況			
	<p>・「夏・冬のアドベンチャー事業(ぼっけもんの旅)の充実」に関しては、新型コロナウイルス感染症の影響により夏のアドベンチャーは中止せざるを得ない状況となった。また、冬のアドベンチャーは、定員を50人から30人に減らし、室内等でのマスク着用や消毒、換気の徹底等、感染予防対策を講じたうえで実施した。</p> <p>・「プラネタリウム活用事業等の充実」については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために定員を50%に減員し、計画した4回のうち、3回実施し、延べ201人の参加があった(参加割合:77%)。</p> <p>また、利用者の要望を踏まえ、開催する時間帯を、金曜日は夜の部、土曜日は昼の部と夜の部に変更したことで、市民が参加しやすいようになった。更に、晴天時は、夜の部終了後に施設内の広場で天体望遠鏡を使っての観測会を実施し、天体への興味関心を高めるように配慮した。</p> <p>・「集団宿泊学習を始めとする学校教育を補完する事業」では、新型コロナウイルス感染症の影響により、利用団体の受入れを8月まで中止したため、集団宿泊学習・お泊り保育の実施を見送る団体も多くなった。</p> <p>・「体験的適応指導教室として開催しているリフレッシュin寺山」については、令和2年度は、9回計画し、8回実施、延べ99人の参加であった。</p> <p>・「地域指導者養成講座の実施」については、地域の放課後児童クラブ等の指導者を中心に参加を呼びかけ、令和2年度は23人が参加し、講話や創作活動、レクリエーション等の実技研修を通して資質向上を図った。</p>			
	指標	教育振興基本計画策定時	実績	数値目標
利用状況	37,466人(H30)	7,378人(R2)	39,000人(R6)	

施策評価シート

所管課所

少年自然の家

施策番号

Ⅱ

-

5

5	1次評価 (自己評価)	<table border="1"> <tr> <td rowspan="3">妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td>妥当である</td> <td rowspan="3">安全確保と体験活動のバランスをとりながら、本所の特長であるプラネタリウムや恵まれた自然環境を生かし、家庭、地域、学校と連携を密にしながら、青少年育成に資する事業を推進できた。</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>概ね妥当である</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>改善が必要である</td> </tr> </table>	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/>	妥当である	安全確保と体験活動のバランスをとりながら、本所の特長であるプラネタリウムや恵まれた自然環境を生かし、家庭、地域、学校と連携を密にしながら、青少年育成に資する事業を推進できた。	<input type="checkbox"/>	概ね妥当である	<input type="checkbox"/>	改善が必要である
		妥当性		<input checked="" type="checkbox"/>	妥当である		安全確保と体験活動のバランスをとりながら、本所の特長であるプラネタリウムや恵まれた自然環境を生かし、家庭、地域、学校と連携を密にしながら、青少年育成に資する事業を推進できた。			
				<input type="checkbox"/>	概ね妥当である					
			<input type="checkbox"/>	改善が必要である						
<table border="1"> <tr> <td rowspan="3">効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td>妥当である</td> <td rowspan="3">利用者の安全が最優先のため、数値目標には大きく届かなかったが、主催事業を市内在住者限定の予約制で実施したり、受入事業は学校等と連携して安全確保に努めながら、効率的な運営を図った。</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>概ね妥当である</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>改善が必要である</td> </tr> </table>	効率性	<input checked="" type="checkbox"/>	妥当である	利用者の安全が最優先のため、数値目標には大きく届かなかったが、主催事業を市内在住者限定の予約制で実施したり、受入事業は学校等と連携して安全確保に努めながら、効率的な運営を図った。	<input type="checkbox"/>	概ね妥当である	<input type="checkbox"/>	改善が必要である		
効率性		<input checked="" type="checkbox"/>	妥当である		利用者の安全が最優先のため、数値目標には大きく届かなかったが、主催事業を市内在住者限定の予約制で実施したり、受入事業は学校等と連携して安全確保に努めながら、効率的な運営を図った。					
		<input type="checkbox"/>	概ね妥当である							
	<input type="checkbox"/>	改善が必要である								
<table border="1"> <tr> <td rowspan="3">達成度</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td>妥当である</td> <td rowspan="3">コロナ禍で、利用者数は減少しているが、各々の事業を可能な範囲で実施し、各事業のねらいは達成していることが利用者の感想や実施後のアンケート結果から伺える。</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>概ね妥当である</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>改善が必要である</td> </tr> </table>	達成度	<input checked="" type="checkbox"/>	妥当である	コロナ禍で、利用者数は減少しているが、各々の事業を可能な範囲で実施し、各事業のねらいは達成していることが利用者の感想や実施後のアンケート結果から伺える。	<input type="checkbox"/>	概ね妥当である	<input type="checkbox"/>	改善が必要である		
達成度		<input checked="" type="checkbox"/>	妥当である		コロナ禍で、利用者数は減少しているが、各々の事業を可能な範囲で実施し、各事業のねらいは達成していることが利用者の感想や実施後のアンケート結果から伺える。					
		<input type="checkbox"/>	概ね妥当である							
	<input type="checkbox"/>	改善が必要である								
課題・今後の取組		<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育を補完する事業に関しては、全国的に増加傾向となっている不登校問題の解消に向け、協働性や自己肯定感を高める活動プログラムの更なる開発と家庭、学校、関係機関との関わりを強化した事業を実施する必要がある。 ・薩摩川内市はもとより、北薩地区の青少年教育施設の中核的存在として、今後も多くの利用者が安心して活動できるように、施設の維持管理体制を充実させ、長寿命化を目指す。 ・地域指導者養成講座等、研修の機会を一層充実させるとともに、幼児から高齢者まで幅広い世代の市民が気軽に利用し、家族や周囲の人との絆を深められるような交流型の事業を推進し、地域教育力の向上を図っていく。 								
6	外部評価 (外部評価委員の意見・提言)	<ul style="list-style-type: none"> ・不登校児童生徒等を対象とした体験活動を中心としたプログラムの充実に努められたい。 ・高校生・大学生ボランティア活動について検討されたい。 								
7	2次評価 (教育委員会による施策の方向性の評価)	<table border="1"> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td>継続・充実が必要である</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>一部見直しが必要である</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>大幅な見直しが必要である</td> </tr> </table>	<input checked="" type="checkbox"/>	継続・充実が必要である	<input type="checkbox"/>	一部見直しが必要である	<input type="checkbox"/>	大幅な見直しが必要である	<ul style="list-style-type: none"> ・宿泊学習での規律正しい生活は、教育を進めるうえでも大切であり、改善・工夫されて、継続・充実されたい。 	
<input checked="" type="checkbox"/>	継続・充実が必要である									
<input type="checkbox"/>	一部見直しが必要である									
<input type="checkbox"/>	大幅な見直しが必要である									

施策評価シート

所管課所

社会教育課

施策番号

Ⅲ

-

1

1	施策目標	生涯学習の充実をめざす環境づくりの推進			
2	施策の方向性	生涯学習の展開			
3	施策及び施策を実現するための主な事業等	施策	施策を実現するための主な事業		
		公民館等における生涯学習の充実	教養講座や生きがいにづくりに資する講座等の生涯学習活動の充実		
4	取組実績及び教育振興基本計画に掲げた数値目標の達成状況				
	<ul style="list-style-type: none"> 中央公民館及び地域公民館を拠点として、教養講座や生きがいにづくりに資する講座等、生涯学習活動の更なる充実を図った。 市民のニーズをリサーチし、教養講座や現代的課題等を組み込んだ講座の開設を行った。 なお、コロナ禍により、感染拡大防止対策のため、前期講座は中止、後期講座のみ実施した。 				
	指標	教育振興基本計画策定時	実績	数値目標	
	市民大学講座参加者数（延べ人数）	4,830人(H30)	2,220人(R2)	5,000人(R6)	
5	1次評価 (自己評価)	妥当性	<input type="checkbox"/> 妥当である	地域づくり・SDGs等、現代的課題に即した講座を開設している。	
			<input checked="" type="checkbox"/> 概ね妥当である		
			<input type="checkbox"/> 改善が必要である		
		効率性	<input type="checkbox"/> 妥当である	参加者が固定されている講座を見直したほか、ニーズや時流にマッチした生涯学習講座を企画した。	
<input checked="" type="checkbox"/> 概ね妥当である					
<input type="checkbox"/> 改善が必要である					
達成度	<input type="checkbox"/> 妥当である	県の緊急事態宣言期間中など、前期講座を中止せざるを得ない状況であったが、多様な学習ニーズに対応する生きがいにづくりに受講生に提供できた。			
	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね妥当である				
	<input type="checkbox"/> 改善が必要である				
今後課の題取・組	<ul style="list-style-type: none"> 多様な学習ニーズに対応するために、さまざまな内容の講座開設に努め、超高齢化社会を反映して高齢の参加者が多い状況にあるが、託児付き講座などを取り入れ、若い世代の参加者も増やす取り組みを行う。 引き続き、学習ニーズの変化・動きに対応した、現代的課題を取り入れた講座の開設を行う。 また、幅広い参加を促すため、広報の見直しを検討する。 				

施策評価シート

所管課所

社会教育課

施策番号

Ⅲ

-

1

6	外部評価 (外部評価委員の 意見・提言)	(なし)	
7	2次評価 (教育委員会によ る施策の方向性の 評価)	<input checked="" type="checkbox"/>	継続・充実が必要である
		<input type="checkbox"/>	一部見直しが必要である
		<input type="checkbox"/>	大幅な見直しが必要である
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 講座等の参加者促進に向け、積極的な周知・工夫をされたい。 ・ 男性の講座への参加促進も工夫されたい。 	

施策評価シート

所管課所

中央図書館

施策番号

Ⅲ - 2

1	施策目標	生涯学習の充実をめざす環境づくりの推進		
2	施策の方向性	図書館機能の充実と読書活動の推進		
3	施策及び施策を実現するための主な事業等	施策	施策を実現するための主な事業	
		市民に親しまれる図書館運営	図書館資料及び相談業務等サービスの充実、施設環境の整備	
		読書活動の推進	おはなし会事業や参加型読書講座の開催	
		機材（16ミリ等）・教材（DVD等）の活用による利用促進	機材（16ミリ等）・教材（DVD等）の活用と充実、映画会開催による利用促進	
4	取組実績及び教育振興基本計画に掲げた数値目標の達成状況			
	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者からの「リクエストサービス（希望図書購入）」を活用した図書購入や、県内で出版される郷土資料の収集などを実施し、市民の生活や学習等に役立つ図書館資料の充実に努めた。 ・利用者が希望する図書館資料を県内・外の図書館から借りて貸出をする「相互貸借サービス」のほか、来館できない障がいがある方への「宅配事業」、福祉施設等への「配本事業」などの貸出事業の充実に努めた。 ・快適な読書環境整備のため、館内の照明設備やトイレの改修を行った。 ・毎月のおはなし会開催や児童クラブ等への出張おはなし会、利用者がおすすめ図書を紹介する「読書を楽しむ集い」、読書グループ等のおはなし活動に役立つ「おはなし実践講座」などの利用者参加事業を開催した。 ・視聴覚ライブラリーにおいては、機材・教材の購入や整備をはじめ、所有教材のほか県視聴覚ライブラリーの教材も活用した映画会開催や視聴覚機器操作に関する講座の開催、また、年4回の「視聴覚ライブラリーだより」により、事業の新規機材・教材の周知を行い利用促進に努めた。 			
	指標	教育振興基本計画策定時	実績	数値目標
	中央館・分館の入館者数（各年度末）	124,931人(H30)	85,908人(R2)	126,000人(R6)
住民一人あたりの貸出冊数	3.60冊(H30)	2.99冊(R2)	3.62冊(R6)	

施策評価シート

所管課所

中央図書館

施策番号

Ⅲ - 2

5	1次評価 (自己評価)	妥当性	<input type="checkbox"/> 妥当である	リクエストにもとづく図書購入や資料収集等を行ったほか、利用者のニーズに応じた「おはなし実践講座」等を実施している。しかし、感染症拡大防止等のための臨時休館、学校への移動図書館巡回や主催事業の中止などが影響したと考えられる。
			<input checked="" type="checkbox"/> 概ね妥当である	
			<input type="checkbox"/> 改善が必要である	
		効率性	<input type="checkbox"/> 妥当である	感染症対策を講じ、閲覧・貸出・相談業務等のサービスに努め、開催可能な事業については参加人数や開催日の調整を図るなど、利用しやすい講座や事業を開催している。
<input checked="" type="checkbox"/> 概ね妥当である				
<input type="checkbox"/> 改善が必要である				
達成度	<input type="checkbox"/> 妥当である	生活の多様化により読書離れの傾向があり、多方面からの改善が必要と考える。		
	<input type="checkbox"/> 概ね妥当である			
	<input checked="" type="checkbox"/> 改善が必要である			
	課題・今後の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の老朽化に対処しながら、安全で利用しやすい施設改善と環境整備を行う必要がある。 ・来館者の増加に繋がるような魅力的な講座やイベントの研究と見直しを行う。 ・情報発信のため、図書館ホームページの充実をはじめ、広報の方法について工夫する必要がある。 		
6	外部評価 (外部評価委員の意見・提言)	(なし)		
7	2次評価 (教育委員会による施策の方向性の評価)	<input checked="" type="checkbox"/> 継続・充実が必要である	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の影響もあり利用実績が伸びなかったが、感染防止に努めつつ運営してほしい。 	
		<input type="checkbox"/> 一部見直しが必要である		
		<input type="checkbox"/> 大幅な見直しが必要である		

施策評価シート

所管課所

社会教育課

施策番号

Ⅲ

-

3

1	施策目標	生涯学習の充実をめざす環境づくりの推進			
2	施策の方向性	生涯学習を進めるコーディネート機能の充実			
3	施策及び施策を実現するための主な事業等	施策		施策を実現するための主な事業	
		人材バンク等の活用		人材バンク「すてきびと」登録促進と積極的活用	
		わくわく薩摩川内土曜塾の充実		毎月第4土曜日に体験学習等を実施	
4	取組実績及び教育振興基本計画に掲げた数値目標の達成状況				
	・生涯学習人材バンク「すてきびと」への登録を促進し、市民への情報提供や公民館講座、家庭教育学級、地区コミュニティ協議会主催の生涯学習講座講師等としての普及・活用を推進した。				
	指標		教育振興基本計画策定時	実績	数値目標
	すてきびと登録者数		60人(H30)	58人(R2)	70人(R6)
5	1次評価 (自己評価)	妥当性	<input type="checkbox"/> 妥当である	各地区コミュニティや学校等の様々な学習活動への提供が行われ、概ね妥当だったと考えられる。	
			<input checked="" type="checkbox"/> 概ね妥当である		
			<input type="checkbox"/> 改善が必要である		
		効率性	<input type="checkbox"/> 妥当である	市ホームページや広報紙での事業の広報により、「すてきびと」登録者による学習活動の支援を実施でき、概ね妥当だったと考えられる。	
<input checked="" type="checkbox"/> 概ね妥当である					
<input type="checkbox"/> 改善が必要である					
達成度	<input type="checkbox"/> 妥当である	生涯学習を通して、地域の人材の発掘及び学習ボランティアづくりを行っているが、高齢化による登録抹消希望の方が多く、新規登録者が少なかったことにより、今後改善が必要である。			
	<input type="checkbox"/> 概ね妥当である				
	<input checked="" type="checkbox"/> 改善が必要である				
今後課の題取・組	新規登録者より登録者の高齢化等により登録を抹消される方の方が多く、新たな人材の掘り起こしに結びついていない。				
6	外部評価 (外部評価委員の意見・提言)	<ul style="list-style-type: none"> ・人材の募集のあり方を工夫し、「すてきびと」の登録推進に努められたい。 ・コーディネーターの育成に取り組まれたい。 			

施策評価シート

所管課所

社会教育課

施策番号

Ⅲ - 3

7	2次評価 (教育委員会による 施策の方向性の 評価)	<input checked="" type="checkbox"/> 継続・充実が必要である
		<input type="checkbox"/> 一部見直しが必要である
		<input type="checkbox"/> 大幅な見直しが必要である
		(なし)

施策評価シート

所管課所

文化課

施策番号

IV

-

4

1	施策目標	誇りと愛着のある地域文化の保存・継承・活用				
2	施策の方向性	文化活動の推進				
3	施策及び施策を実現するための主な事業等	施策	施策を実現するための主な事業			
		文化・芸術活動を発表する場の提供	「薩摩国分寺秋の夕べ」等文化イベントの実施			
		地域文化の継承・発展	川内歴史資料館、川内まごころ文学館等の利活用の促進 各地域の郷土芸能等の保存・伝承活動の推進			
4	取組実績及び教育振興基本計画に掲げた数値目標の達成状況					
	<ul style="list-style-type: none"> 「薩摩国分寺秋の夕べ」の実施については、令和2年度が鹿児島国体開催予定年度であり時期も重なるため実施を見送ったが、「はんやジュニア大会」や「薩摩川内市芸能祭」などの文化イベントを実施し、市民の文化芸術活動に対する意欲を高めることに努めた。 「川内歴史資料館や川内まごころ文学館等の利活用の促進」については、季節ごとの企画展や各種の歴史・文芸講座、名作シネマ上映会や無料開館等を実施し、利活用の促進に努めたが、折からの新型コロナウイルス感染症による臨時休館等の影響を受け、入館者数は大きく減少し目標値に及ばない状況であった。 「各地域の郷土芸能等の保存・伝承活動の推進」については、市内で活動する47の郷土芸能保存団体に対し、郷土芸能保存奨励補助金を交付した。 					
	指標	教育振興基本計画策定時	実績	数値目標		
	川内歴史資料館・川内まごころ文学館の入館者数（年間）	17,996人(H30)	10,548人(R2)	19,000人(R6)		
入来麓旧増田家住宅等の入館者数（年間）	10,137人(H30)	4,214人(R2)	11,000人(R6)			
5	1次評価 (自己評価)	妥当性	<input type="checkbox"/> 妥当である	各施設の入館者数増加を企図して、各種の企画展や講座、シネマの上映等を途切れなく展開するなど、実施内容を工夫している。		
			<input checked="" type="checkbox"/> 概ね妥当である			
			<input type="checkbox"/> 改善が必要である			
		効率性	<input type="checkbox"/> 妥当である		指定管理者のホームページや発行する機関誌で、様々な事業の周知等を行うなど、積極的な情報発信を行っている。	
			<input checked="" type="checkbox"/> 概ね妥当である			
			<input type="checkbox"/> 改善が必要である			
		達成度	<input type="checkbox"/> 妥当である			文化・芸術活動が広がりを見せるまで至っていない。
			<input type="checkbox"/> 概ね妥当である			
			<input checked="" type="checkbox"/> 改善が必要である			

施策評価シート

所管課所

文化課

施策番号

IV

-

4

5	1次評価 (自己評価)	今後課題 取組	<ul style="list-style-type: none"> ・文化、芸術活動の推進を図るため、活動組織の支援を強化する必要がある。 ・具体的に、既存の文化施設等を活用した情報発信を図る必要がある。 ・観光やスポーツなど、各種の地域団体や活動との連携が必要である。
6	外部評価 (外部評価委員の 意見・提言)	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒の各地域の郷土芸能への参加について取り組まれない。 	
7	2次評価 (教育委員会による 施策の方向性の 評価)	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> (なし)	継続・充実が必要である 一部見直しが必要である 大幅な見直しが必要である